

理論懇会員の皆様、理論懇ニュースをお届けします。

運営委員会の選挙結果、11月17日の理論懇総会記録を同封しました。

理論懇に対する意見や、要望など、また来年度の理論懇シンポジウムに付いての要望などありましたら高原文郎運営委員長または各運営委員までまでおよせください。

国立天文台では天文学データ解析センターの共同利用が開始されます。理論研究者にとって関心ある事と思います。情報はセンター発行の計算センターニュースで得られます。ニュースは共同利用登録者には配布される予定ですが、登録を希望される方は、直接天文台の解析計算センターに希望されると利用申請書が得られると思います。また理論懇の窓口としては、梅村、観山（3月より）が当たることとなりましたので、相談されるとよいと思います。天文学データ解析計算センターの共同利用の予定を簡単にここに再録します。

・1989年1月9日から共同利用が開始される。

・1989年4月よりN1ネットに加入するので地方からでも大学間ネットワークを利用して遠隔利用できる。

・利用申請を受け付けている。天文学研究者を対象（院生ももちろん含む）とする。申請は一年毎。

・4月までの経過措置としてバッチは22時まで。TSSは19時30分まで、コマンドによる要求で20時まで延長できる。

などがあります。詳しくは計算センターニュースNo.2を参照してください。

理論懇に新しく入会希望の方が近くにおられましたら、同封の入会希望書をお渡しください。所定の欄に記入して、事務局の観山正見宛に各自お送りください。

近く理論懇の会費（2000円）納入の請求を行いますので宜しく。振込用紙を次回の理論懇ニュースに同封しますので宜しく願います（今はまだしないでください。振込先を変更中です）。

1988年12月12日

理論天文学懇談会事務局

観山正見

606 京都市左京区北白川追分町

京都大学理学部物理学第2教室

TEL 075-753-3850（直通）

Fax 075-753-3886